

◆企画名 新入生を迎えよう！（新入生誘導活動）

日 程 平成 27 年 4 月 1 日（水）

場 所 関西大学千里山キャンパス

参加者数 9 名（ピア・サポータ）

目 的

- ・新しく関西大学の仲間（peer）となった新入生に対し、誘導活動を行うことで、新入生へのピア・サポートの普及を行う。
- ・ピア・コミュニティを知ってもらうきっかけとし、今後の広報活動につなげる。
- ・ピア・サポータ間の交流を促進し、今後の円滑な活動につなげる。

内 容

入学式開始の約 1 時間前から、正門を中心とした学内での新入生・保護者の方の式場への誘導、写真撮影の補助及び通路確保を行い、スムーズな人の流れを維持する。

また、入学式終了時刻に合わせて、式場（中央体育館）周辺で待機し、新入生・保護者に対する誘導を行う。

効 果

新たに関大生の仲間（peer）となった新入生に対して、歓迎の意を示し、新入生や保護者の方のサポートを行うことができたのでよかった。今年度は、昨年度の活動から得た反省点や改善点を参考に、自分たちでより充実した活動となるように話し合いを行った結果、昨年度よりも充実した活動ができたと思う。事前説明会を行ったため、予め当日の各自の役割や全体の流れを把握することで当日の活動がスムーズに行え、さらに、イレギュラーな事態にもサポータ同士で連携し臨機応変に対応することができた。

当日の天候は雨で、さらに正門にはカメラクレーンが設置されるなどイレギュラーな事態も多く発生したが、各サポータのこまめな連絡や協力により、時々状況に合わせて対応できたのでよかった。

改 善 点

- ・写真撮影の列を整理する目的でコーンとコーンバーを設置したが、活動開始時刻には既に写真撮影の列ができていたため、もう少し早めに活動を開始し列が出来る前にコーン・コーンバーの設置が完了するくらいの余裕があった方がよい。
- ・写真撮影の列であるというアナウンスや案内の看板を設置すると、写真撮影のための列であることが分かりやすかった。
- ・入学式後の案内の際、口頭での説明だけでは分かりにくかったかもしれない。キャンパスマップを配付できるように持っておくとよかった。
- ・全体を通して、案内の開始時間には余裕を持ち、もう少し長い時間、案内をしてもよかった。

感 想

- ・昨年度からの反省点を踏まえ、自分たちで考え、誘導を実施できたことはよかった。
- ・初めての取り組みもあり、人員や備品の配置などで迷ったが、各サポータの協力や情報共有により上手く人員や備品の配置を行えたと思う。
- ・人数が少ない中 1 人 1 人がピア・サポータとしての意識を持って行動できたことから有意義な活動になったと思う。
- ・今年度は、昨年度の反省を踏まえて、新たな取り組みを取り入れ、さらに改善点などが見えてきた。来年度も今年度の反省点や改善点を活かして、より充実した新入生の誘導を行い、新入生を迎えたいと思う。